

# 協働事業評価シート

実施年度	平成 29 年度
提案種別	<input type="checkbox"/> 市民提案型 <input checked="" type="checkbox"/> 行政提案型
事業の名称	スポーツ交流を通して、障がいについて知ろう
団体名	社会福祉法人富士見市社会福祉協議会
担当課名	障がい福祉課

## 【推進委員及び庁内委員による総合評価】

結果	協働事業の評価
○	当該協働事業を実施したことで、具体的に市民サービスが向上する等、適切な協働事業として評価できるものである。
	ほぼ適切な協働事業として評価できるものである。
	協働事業として、うまく機能しなかった。
協働事業に関する総評	<p>実施団体と市の担当課において、スポーツイベントの実施経験がない中、両者をはじめ、生涯学習課や健康福祉部各課の協力もあり、それぞれ補完しあいながら事業が進められたのではないかと思います。それぞれが新たな分野の取り組みであり、協働事業でなければ開催が難しかったのではないのでしょうか。</p> <p>参加した市民それぞれに対し、講演だけでなく、障がい者スポーツを体験できるよう実施されたことで、障がい者に対する理解不足や偏見がおそらく解消・軽減されたことと思います。特に、参加した児童・生徒においては、本人だけでなく、家族や友人に対してもいい影響の輪を広げていく機会になったことでしょう。</p> <p>2年後に開催される東京パラリンピックに向けて、障がい者スポーツへの興味、理解をさらに深めていくことが大切であるため、行政の関連所管課や市内の小中学校、スポーツ協会をはじめとしたスポーツ団体、障がい者スポーツに関する知識・経験を持つ方々と連携協力し、この事業を発展させ、継続していくことを期待します。</p>

